


様式第二号の八（第八条の四の五関係）

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

2022年6月20日

大阪府知事 殿

受 付	
令和	-4.6.23
泉農緑第	号
 大阪府	

提出者  
住 所 大阪府岸和田市田治米町153-1  
氏 名 JFE継手株式会社  
(代表取締役社長 寺内 琢雅)  
電話番号 072-445-0285

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	JFE継手株式会社
事業場の所在地	大阪府岸和田市田治米町153番地の1
計画期間	24 金属製品製造業 (鋳物、銅、銅合金製及び樹脂継手の製造販売)
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	24 金属製品製造業 (鋳物、銅、銅合金及び樹脂継手の製造販売)
②事業の規模	資本金額：959百万円 年間出荷金額：10,984百万円、年間生産量：11,376 t/年
③従業員数	292人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	添付資料①参照

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項		
(管理体制図)		
添付資料②参照		
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項		
①現状	【前年度（ <del>3</del> 2年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	ばいじん（A-1）
	排出量	878 t
	無機性汚泥（A-2）	11 t
（これまでに実施した取組）		
○コークスによる溶解キュボラを電気炉（高周波炉）に平成24年8月より変更。		
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	ばいじん（A-1）
	排出量	878 t
	無機性汚泥（A-2）	11 t
（今後実施する予定の取組）		
○上記現状取組の継続		
○トリクロロエチレンによる脱脂装置を、炭化水素、アルカリ洗浄装置への代替検討中		
○海外購入品増により木箱が増え、木くずが増えており、鉄パレタイナによる納入交渉中		
産業廃棄物の分別に関する事項		
①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 当工場から発生する産業廃棄物は、製造工程からばいじん・鉱さい・汚泥と加工工程から廃油・廃プラスチック・木くず等に大別し、それぞれの置場を設け分別している。	
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 同上	

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

鉍さい (A-3)	鉍さい (A-4)	鉍さい (A-5)	鉍物性廃油・油性 (A-6)
0 t	2128 t	0 t	0 t

②計画

鉍さい (A-3)	鉍さい (A-4)	鉍さい (A-5)	鉍物性廃油・油性 (A-6)
0 t	2128 t	0 t	0 t

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
【前年度（令和 <sup>3</sup> 年度）実績】			
⑤鉱物性廃油（水溶性） A-7	⑥廃プラスチックPE A-8	⑥廃プラスチック A-9	⑦木くず A-10
100 t	12 t	97 t	92 t
【目標】			
⑤鉱物性廃油（水溶性）	⑥廃プラスチックPE A-	⑥廃プラスチック A-9	⑦木くず A-10
100 t	12 t	97 t	92 t

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
【前年度（令和 <del>2</del> <sup>3</sup> 年度）実績】			
⑧ガラスくず A-11	⑨安定型混合廃棄物 A-12	⑩石棉含有ガラスくず等 A-13	⑪金属くず A-14
0.38 t	12 t	0 t	0.112 t
【目標】			
⑧ガラスくず A-11	⑨安定型混合廃棄物 A-12	⑩石棉含有ガラスくず等 A-13	⑪金属くず A-14
0 t	12 t	0 t	0 t

廃アルカリ (A-15)
17 t

廃アルカリ (A-15)
17 t

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 32年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組） ○砂再生処理炉による1338 tの鉍さい削減		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組）		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 31年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
（これまでに実施した取組）			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
（今後実施する予定の取組）			

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状

t	t	t	t

②計画

t	t	t	t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状

t	t	t	t
t	t	t	t

②計画

t	t	t	t
t	t	t	t



自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状

t	t	t	t

②計画

t	t	t	t

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状

t	t	t	t
t	t	t	t

②計画

t	t	t	t
t	t	t	t

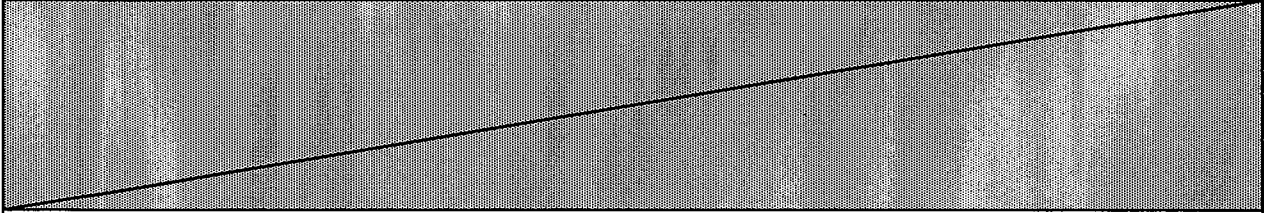
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ばいじん（A-1）	無機性汚泥（A-2）
	全処理委託量	878 t	11 t
	優良認定処理業者への処理委託量	878 t	11 t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者	t	t
	(これまでに実施した取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

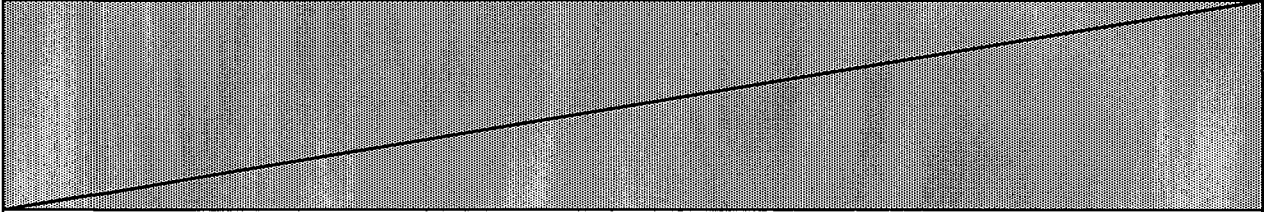
【前年度（令和2年度）実績】

③鉱さい A-3	③鉱さい A-4	③鉱さい A-5	④鉱物性廃油(油性) A-6
- t	- t	- t	- t



【目標】

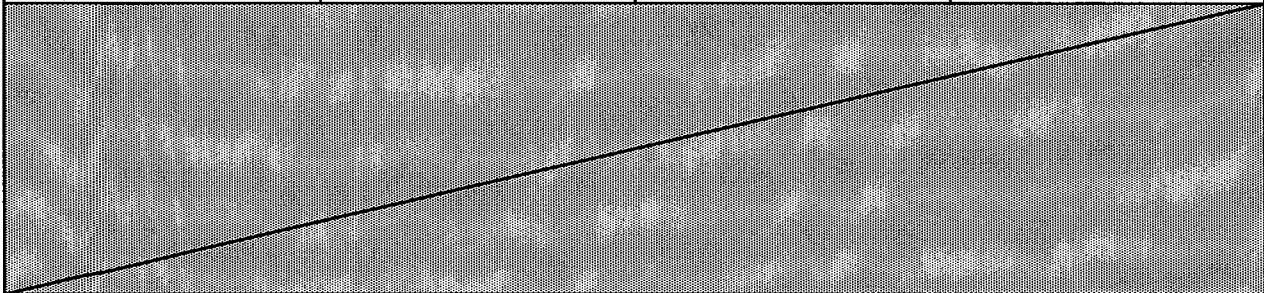
③鉱さい A-3	③鉱さい A-4	③鉱さい A-5	④鉱物性廃油(油性) A-6
- t	- t	- t	- t



産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（令和2年度）実績】

③鉱さい A-3	③鉱さい A-4	③鉱さい A-5	④鉱物性廃油(油性) A-6
- t	2128 t	- t	- t
- t	878 t	0 t	0 t
- t	- t	- t	- t
- t	- t	- t	- t
- t	- t	- t	- t



## (第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
【前年度（令和2年度）実績】			
⑤鉍物性廃油（水溶性） A-7	⑥廃プラスチックPE A-8	⑥廃プラスチック A-9	⑦木くず A-10
— t	— t	— t	— t
【目標】			
鉍物性廃油（水溶性）	⑤廃プラスチックPE A-7	⑥廃プラスチック A-9	⑦木くず A-10
— t	— t	— t	— t
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
【前年度（令和2年度）実績】			
⑤鉍物性廃油（水溶性） A-7	⑥廃プラスチックPE A-8	⑥廃プラスチック A-9	⑦木くず A-10
100 t	12 t	97 t	92 t
39 t	12 t	— t	92 t
— t	— t	97 t	92 t
— t	— t	— t	— t
— t	— t	— t	— t

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
【前年度（令和2年度）実績】			
⑧ガラスくず A-11	⑨安定型混合廃棄物 A-12	⑩石綿含有ガラスくず等 A-13	⑪金属くず A-14
- t	- t	- t	- t
【目標】			
⑧ガラスくず A-11	⑨安定型混合廃棄物 A-12	⑩石綿含有ガラスくず等 A-13	⑪金属くず A-14
- t	- t	- t	- t
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
【前年度（令和2年度）実績】			
⑧ガラスくず A-11	⑨安定型混合廃棄物 A-12	⑩石綿含有ガラスくず等 A-13	⑪金属くず A-14
0.38 t	12 t	- t	0.112 t
- t	12 t	- t	- t
- t	- t	- t	- t
- t	- t	- t	- t
- t	- t	- t	- t

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
【前年度（令和2年度）実績】			
⑫廃アルカリ A-15	-	-	-
- t	- t	- t	- t
【目標】			
⑫廃アルカリ A-15	-	-	-
- t	- t	- t	- t
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
【前年度（令和2年度）実績】			
⑫廃アルカリ A-15	-	-	-
17 t	- t	- t	- t
17 t	- t	- t	- t
- t	- t	- t	- t
- t	- t	- t	- t
- t	- t	- t	- t

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ばいじん (A-1)	無機性汚泥 (A-2)
	全処理委託量	878 t	11 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			

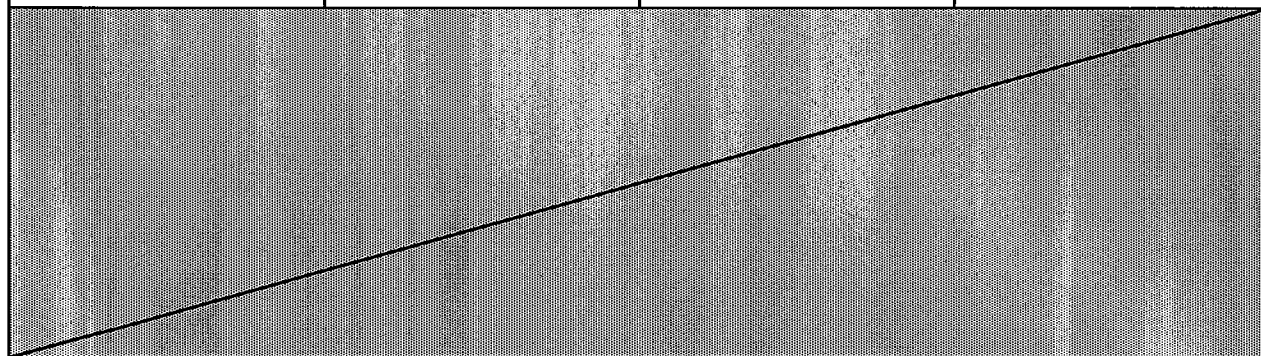
②計画

鉦さい (A-3)	鉦さい (A-4)	鉦さい (A-5)	鉦物性廃油・油性 (A-6)
0 t	2128 t	0 t	0 t
t	t	t	t
t	t	t	t
t	t	t	t
t	t	t	t



(第5面)

【目標】			
鉱物性廃油（水溶性）	⑤廃プラスチックPE A-	⑥廃プラスチック A-9	⑦木くず A-10
100 t	12 t	97 t	92 t
- t	- t	- t	- t
- t	- t	- t	- t
- t	- t	- t	- t
- t	- t	- t	- t



(第5面)

【目標】				【目標】
⑧ガラスくず A-11	⑨安定型混合廃棄物 A-12	⑩石綿含有ガラスくず等 A-13	⑪金属くず A-14	⑫廃アルカリ A-15
0 t	12 t	- t	0 t	17 t
- t	- t	- t	- t	- t
- t	- t	- t	- t	- t
- t	- t	- t	- t	- t
- t	- t	- t	- t	- t



管理体制図

